

松谷福三

平政会

人件費、補助費等、繰出金の抑制

質 経常収支比率についての類似団体との比較を見れば、人件費、補助費等、繰出金の抑制が、本市財政の課題だと考える。今後、どう対応する考えか。

答 人件費は、平成23年度に策定した第2次定員適正化計画に沿って進めていきたいと考えているが、採用人数割合の平準化など弾力的な運用を行いたい。また、補助費等及び繰出金には公営企業への支出や特別会計への繰出金が含まれるが、市民サービスの向上に資する面とのバランスをとり、将来負担に十分配慮し、事業を進めていきたい。

新たな内部統制システムの構築

質 このたびの不明金の発覚は、内部統制システムの欠如が一因であり、新たなシステムの構築を図るべきである。現状と今後の取り組みについてどう考えるか。

答 これまでも財務規則等の基本ルールのほか、各種徴収マニュアル等を作成し、内部統制の一環として取り組んできた。公金の管理適正化を図るため「現金取扱事務のチェック体制の強化について」4項目にわたり職員に指示したほか、「能代市不明金発覚に係る再発防止検討委員会」を設置し、再発を防止するための具体的方策を検討していく。

その他の質問事項

- 次期市長選挙
- 庁舎整備
- 能代春慶の保存

田中翼郎

よねしろ会

合併8年間の効果は

質 市長は施策の重点的な取り組みとして、若者の定住と産業の創出、雇用の確保を掲げているが、この8年間でどのような取り組みがあったのか。

答 これまでの取り組みとして、企業誘致のための企業誘致推進員の配置のほか、誘致済み企業へのフォローアップ、雇用拡大に向けた雇用相談員の設置や雇用安定助成金の支給、若者の地元定着を目指したデュアルシステム事業、新たな創業支援として創業等サポート事業、再生可能エネルギーの活用等の諸施策に取り組んでいる。

道の駅ふたつ

質 ニツ井地域の経済に大きな影響を及ぼす貴重な施設であり、計画では、インターチェンジになるということだが、今後、どのようにするのか。

答 一般国道7号ニツ井今泉道路改築事業に伴い、「道の駅ふたつ」のほとんどがインターチェンジ等の道路用地となる。観光センター、リフレッシュトイレ、農産物直売所等は撤去と土地の譲渡を求められており、撤去時期等について協議を行っている。今後、関係団体等の意見を伺いながら、市の基本的な方針等を検討していきたい。

その他の質問事項

- 水害対策
- 能代港の利活用
- 限界集落

信太 和子

市民連合

不明金の解明と防止策

質 市の不明金判明額は44万2425円で、複数部署であるにも発見できず、長期間に及んでいるのは、システムに問題があるのではないか。再発防止策はどのようなものか。

答 公金の管理適正化を図るため「現金取扱事務のチェック体制の強化について」4項目にわたり職員に指示をしたほか、「能代市不明金発覚に係る再発防止検討委員会」を設置し、管理監督者の自覚の促進、コンプライアンス（法令遵守）や倫理観の向上、職員の意識改革等、再発を防止するための具体的方策を検討していく。

大型七夕とあきた未来づくり交付金

質 有利な財源である、あきた未来づくり交付金の獲得のために観光拠点施設の計画が住民を置き去りにし、ひとり歩きしている。住民理解・住民合意にどのように応えるのか。

答 市の行政施策は、市民の理解や合意が得られなければならない。通年観光を目指す観光拠点施設の整備に当たっては、市民の声に耳を傾け、施策の目的や有効性、費用対効果等、さまざまな観点から検討した上で、議会の判断を仰ぐ必要があると考えている。

その他の質問事項

- （仮称）イオン能代店の出店手続
- 女性防災リーダーの育成
- 電子端末による市情報伝達